

多くの方が参加したいわみざわ環境週間

市は、環境に優しいまちづくりに向けて、市民の皆さんが環境への意識を高め、その後の活動につながることを目的として、今年の6月28日から7月12日までの間、「高めよう環境、減らそうごみ・CO₂」をテーマとしたいわみざわ環境週間を実施しました。

市民や団体などと連携・協働して実施した環境美化運動や環境学習などの各種イベントに参加した市民の様子などをお知らせします。

【いわみざわ環境美化の日】



7月1日、市民の皆さんが環境に配慮した活動をより一層行ってもらうため、今年はこの日を環境美化の日とし、市内でごみ拾いや植樹を行いました。参加者は、心地よい汗をかきながら、まちをきれいにしていました。

【地球温暖化パネル展】



6月28日から7月12日まで、コミュニティプラザや来夢21など市内5か所で、地球温暖化の原因や影響、身近にできる取り組みなどをパネルで紹介し、エコの大切さを広く市民の皆さんにお知らせしました。

【いわみざわエコめぐり】

問2

牛乳パックはトイレトーパーにリサイクルされておりますが、牛乳パック1枚でどれくらいの長さのトイレトーパーができるでしょうか。

- ア 10cm イ 1m
ウ 5m エ 10m

正解は「エ」



7月6日、エコを考えてもらうために、地球温暖化や廃棄物などの現状やその対策に触れながら、中心市街地を回るクイズ形式のスタンプラリーを行いました。参加者は、自分自身の生活を見直すきっかけになったのではないのでしょうか。

【東部地区の市民植樹】



6月28日、旧競馬場跡地にハンノキやドロノキを200本植樹しました。地球温暖化防止のために、森林は二酸化炭素を吸収するなど重要な役割を果たしています。参加者は、その大切さを考え、木が大きく成長することを願いながら一生懸命に植樹していました。

その他の活動

- 6月28日～7月12日
岩見沢市新エネルギー広報普及連携会議が、地球温暖化ストップ展を行いました。
- 6月28日（昨年から実施）
岩見沢南資源保全協力が、市道南3線にエゾヤマザクラ350本を植樹しました。
- 6月29日（昨年から実施）
旧万字線をよくする市民の会が、栗沢町万字地区にエゾヤマザクラ41本を植樹しました。
- 7月5日（平成9年から実施）
「山のない北村の輝き」が、旧美唄川の清掃や草刈を行いました。
- 7月12日（11月まで毎月実施）
岩見沢若手会が、街ピカピカ大作戦で中心市街地の清掃を行いました。

【第14回ごみの祭典】



7月12日、ごみの減量やリサイクルを進めるために、ごみのよりよい始末を進める市民会議と一緒にごみの祭典を行いました。大型リサイクル品の販売や古布を使った草履の製作などを行い、来場者はごみの減量やリサイクル方法などの知識をより一層深めたのではないのでしょうか。

今後の取り組み

市民一人ひとりが、環境に対する意識を高めるために取り組んだいわみざわ環境週間。今後も市は、地球温暖化防止や地域の環境を良くするため、市民の皆さんと一緒に環境問題に取り組んでいきます。

また、クリーン・グリーン作戦やごみの祭典などのイベント、事業者や学校で行われている環境美化活動などと連携しながら、市民の皆さんが身近に感じるような取り組みを検討していきます。

「あなたのエコ」
まだまだ募集中

地球温暖化教室



「あなたのエコ」にお寄せいただいたアイデアを紹介します。

- 車を発進するときは、急発進をしないで、ゆっくりアクセルを踏んでスタートするようにして、燃費の節約をしています。
- タイヤの空気圧が少ないと燃費が悪くなると聞いたので、たまにチェックするようにしています。
- お寄せいただいたアイデアで、二酸化炭素(CO₂)がこれだけ削減

ふんわりアクセルを踏む	普通より少し緩やかに発進すると、1日約42円のガソリン代を節約、約636gのCO ₂ を削減
タイヤの空気圧をチェック	空気圧を適正にすることで、1日約8円のガソリン代を節約、約127gのCO ₂ を削減

（出典：道民・事業者のための環境行動の手引き）

応募・問い合わせは、電話、FAX、Eメールで市環境対策室へ
☎ 23局 4111 FAX 24局 0294 Eメール kantai@i-hamanasu.jp